

第2期

運用報告書(全体版)

米国ヘルスケア関連株ファンド

【2024年4月22日決算】

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

皆様の「米国ヘルスケア関連株ファンド」は、2024年4月22日に第2期決算を迎えましたので、期中の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。

今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

SBI 岡三アセットマネジメント

〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1

お問い合わせは弊社投信営業部へ

フリーダイヤル ☎ 0120-048-214 (営業日の9:00~17:00)

お取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

[ホームページ]

<https://www.sbiokasan-am.co.jp>

※アクセスにかかる通信料はお客様のご負担となります。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/株式	
信託期間	2023年4月28日から2045年4月21日までです。	
運用方針	米国ヘルスケア関連株マザーファンド（以下、「マザーファンド」といいます。）を通じて、米国の上場株式の中から、ヘルスケア関連企業の株式（これに準ずるものを含みます。）に投資し、投資信託財産の成長を目標して運用を行います。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要投資対象	当ファンド	マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。
	米国ヘルスケア関連株マザーファンド	米国の上場株式を主要投資対象とします。また、同様の運用方針を採る上場投資信託証券（ETF）に投資を行うことがあります。
投資制限	当ファンド	マザーファンドの受益証券への投資割合には、制限を設けません。
	米国ヘルスケア関連株マザーファンド	株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎年4月21日および10月21日（それぞれ休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。 分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。繰越分を含めた経費控除後の配当等収益には、マザーファンドの配当等収益のうち、投資信託財産に帰属すべき配当等収益を含むものとします。 分配金額は、分配対象収益の範囲内で、委託会社が基準価額水準等を勘案して決定します。 委託会社の判断により、収益分配を行わないことがあります。	

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			S&P500ヘルスケアセクター トータルリターン指数〔円換算後〕		株式 組入比率	投資信託 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税 分 配	み 金 騰 落	期 騰 落	中 率			
(設定日)	円	円	%	ポイント	%	%	%	百万円
2023年4月28日	10,000	—	—	704,605.01	—	—	—	10
1期(2023年10月23日)	10,041	0	0.4	768,075.33	9.0	—	94.9	55
2期(2024年4月22日)	11,410	0	13.6	868,033.26	13.0	—	97.0	68

(注) 基準価額および分配金(税引前)は1万口当たり、基準価額の騰落率は分配金(税引前)込み。

(注) 設定日の基準価額および純資産総額は当初設定元本。

(注) S&P500ヘルスケアセクター トータルリターン指数〔円換算後〕は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

S&P500ヘルスケアセクター トータルリターン指数〔円換算後〕は、当該日前営業日の現地終値に為替レート(対顧客電信売買相場の当日(東京)の仲値)を乗じて当社が算出しています。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、株式組入比率および投資信託証券組入比率は実質比率を記載しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

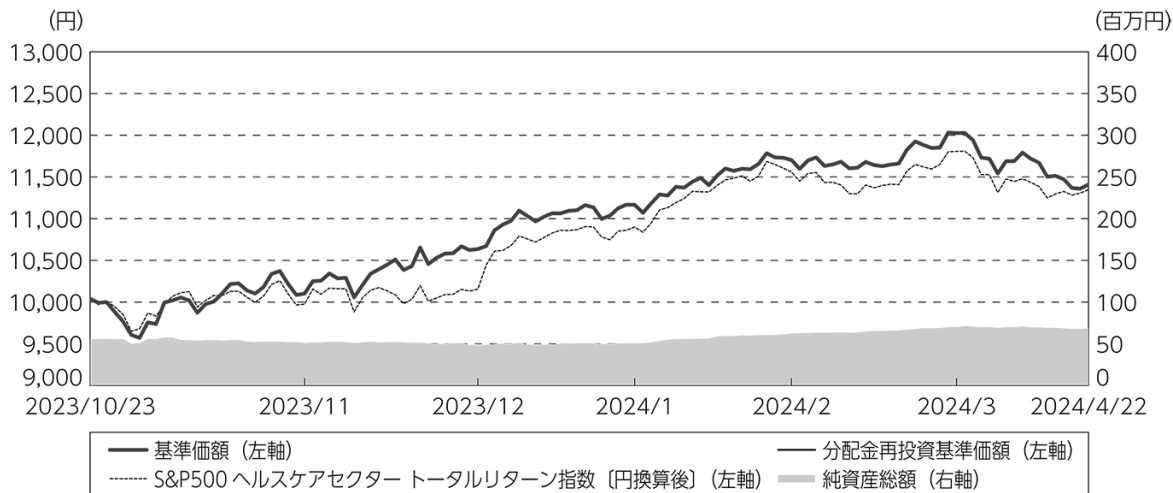
年 月 日	基準価額		S&P500ヘルスケアセクター トータルリターン指数〔円換算後〕		株式 組入比率	投資信託 組入比率
	騰 落 率	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(期首)	円	%	ポイント	%	%	%
2023年10月23日	10,041	—	768,075.33	—	—	94.9
10月末	9,571	△ 4.7	740,506.58	△ 3.6	—	92.6
11月末	10,102	0.6	763,077.11	△ 0.7	—	98.0
12月末	10,636	5.9	776,926.30	1.2	—	95.3
2024年1月末	11,166	11.2	833,819.81	8.6	—	96.3
2月末	11,703	16.6	884,238.54	15.1	—	96.9
3月末	12,026	19.8	903,125.83	17.6	—	96.1
(期末)						
2024年4月22日	11,410	13.6	868,033.26	13.0	—	97.0

(注) 騰落率は期首比。

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2023年10月24日～2024年4月22日)



期首：10,041円

期末：11,410円 (既払分配金(税引前)：0円)

騰落率： 13.6% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、S&P500ヘルスケアセクター トータルリターン指数〔円換算後〕です。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、期首(2023年10月23日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドの主要投資対象である「米国ヘルスケア関連株マザーファンド(以下、マザーファンドといいます。)」における主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。なお、内容についてはマザーファンドと同様の運用方針を採る上場投資信託証券(ETF)についてです。

(主なプラス要因)

- ・為替市場での米ドル高円安の進行がプラスに寄与しました。
- ・個別銘柄では、ヘルスケアサービスのダビータ、ヘルスケア機器のデクスコムやインテュイティブサージカルなどがプラスに寄与しました。

(主なマイナス要因)

- ・個別銘柄では、管理医療会社のヒューマナ、バイオ医薬品のバイオジェン、医薬品のファイザーなどがマイナスに影響しました。

投資環境

(2023年10月24日～2024年4月22日)

米国株式市場は上昇しました。消費者物価指数（CPI）や個人消費支出（PCE）デフレーターなどの物価指標がインフレ鈍化を示す内容となり米連邦準備制度理事会（FRB）の利下げへの期待が高まったことに加えて、雇用統計や企業の景況感指数の改善を受けて米経済の大幅な減速が避けられるとの期待が高まりました。また人工知能（AI）の市場拡大を背景に半導体関連株が大きく上昇したことも相場を押し上げました。

ヘルスケア関連株は上昇しました。主要銘柄では糖尿病・肥満治療向け新薬のイーライリリーが上昇しました。サブセクターでは、米利下げ観測が成長株に追い風となったヘルスケア機器が買われたほか、病院外来数や手術件数の回復を受けてヘルスケア施設なども堅調に推移しました。

為替市場では、米ドル高円安が進行しました。日銀の政策修正への思惑などから円高へ一時振れる場面がありましたが、2024年に入ってからは一転して円安が進行しました。2024年3月には日銀がマイナス金利解除などの政策修正に踏み切りましたが、今後も緩和的な金融環境は維持されるとの見方が優勢となり、円安傾向に大きな変化は見られませんでした。

当ファンドのポートフォリオ

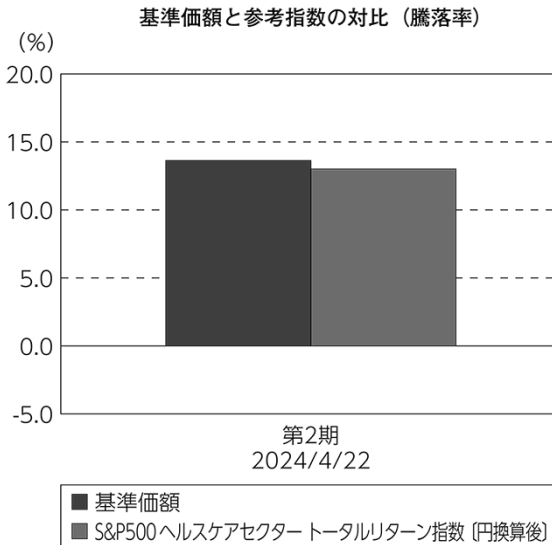
(2023年10月24日～2024年4月22日)

当ファンドの運用は「米国ヘルスケア関連株マザーファンド」を通じて行いました。マザーファンドでは、原則としてS&P500種指数構成銘柄のうち、ヘルスケアセクターに属する構成銘柄全てに等金額で投資するとの基本方針に則り、運用しました。資金フローに対応しつつ組入比率を高位で維持し、ポートフォリオに関しては、ファンドの規模と売買コスト等の影響を踏まえ、同様の運用方針を採るETFを組み入れました。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2023年10月24日～2024年4月22日)

当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、当ファンドの基準価額の騰落率は、参考指数としているS&P500ヘルスケアセクター トータルリターン指数〔円換算後〕の騰落率を0.6%上回りました。詳細につきましては前掲の「基準価額の主な変動要因」をご参照ください。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注) 参考指数は、S&P500ヘルスケアセクター トータルリターン指数〔円換算後〕です。

分配金

(2023年10月24日～2024年4月22日)

当ファンドは、毎年4月21日および10月21日（それぞれ休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、委託会社が分配対象収益の範囲内で、基準価額水準等を勘案して分配金額を決定します。当期の分配につきましては、投資信託財産の成長を目指すとの方針を踏まえ見送りとさせていただきます。なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行います。

(単位：円、1万口当たり・税引前)

項 目	第2期
	2023年10月24日～ 2024年4月22日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	1,409

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

米国株式市場は、上下にもみ合う展開が想定されます。2024年1-3月期決算の発表が本格化することで、値動きが大きくなることが予想され、さらに2024年半ばにかけては、米国景気の堅調さが好感される一方、11月の大統領選挙に対する不透明感があることから、売り買いが交錯する展開を予想します。年後半以降は、不透明感が後退し、堅調な値動きを想定しています。

当ファンドについては、マザーファンドを通じて、原則としてS&P500種構成銘柄のうち、ヘルスケアセクターに属する構成銘柄全てに等金額で投資を行います。マザーファンドでは、同様の運用方針を採るETFの組入れを継続しつつ、今後ファンドの規模が拡大し個別銘柄でのポートフォリオ構築がコスト面で優位性があると判断でき次第、個別銘柄の組入れも順次進める予定です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年10月24日～2024年4月22日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 14	% 0.126	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(8)	(0.071)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(4)	(0.038)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(2)	(0.016)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	11	0.105	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(11)	(0.105)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(0)	(0.000)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	11	0.099	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(9)	(0.081)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(1)	(0.007)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(1)	(0.011)	その他は、金融商品取引を行う為の識別番号取得費用等
合 計	36	0.330	
期中の平均基準価額は、10,867円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

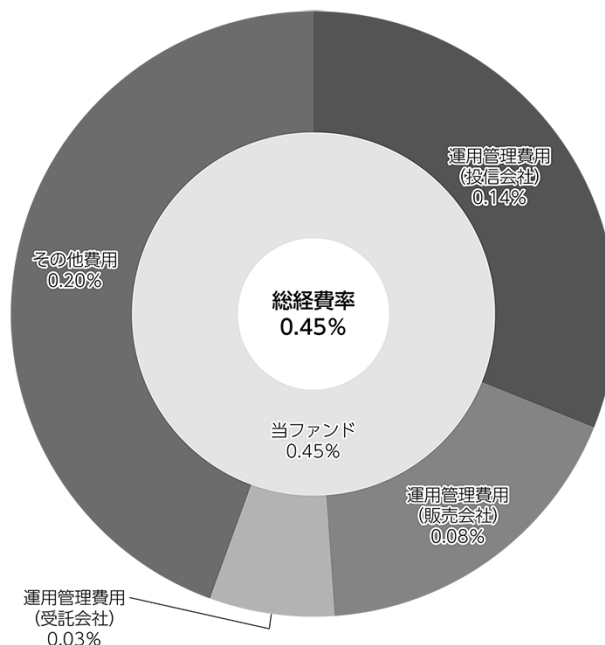
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.45%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2023年10月24日～2024年4月22日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
米国ヘルスケア関連株マザーファンド	千口 26,455	千円 28,857	千口 21,718	千円 22,263

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2023年10月24日～2024年4月22日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2023年10月24日～2024年4月22日)

期首残高 (元本)	当期設定 元本	当期解約 元本	期末残高 (元本)	取引の理由
百万円 10	百万円 -	百万円 -	百万円 10	当初設定時における取得

(注) 単位未満は切捨て。

○組入資産の明細

(2024年4月22日現在)

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
米国ヘルスケア関連株マザーファンド	千口 55,256	千口 59,993	千円 68,146

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2024年4月22日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
米国ヘルスケア関連株マザーファンド	千円 68,146	% 99.8
コール・ローン等、その他	128	0.2
投資信託財産総額	68,274	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) 米国ヘルスケア関連株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（66,785千円）の投資信託財産総額（68,998千円）に対する比率は96.8%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算レートは1米ドル＝154.80円です。

米国ヘルスケア関連株ファンド

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年4月22日現在)

項目	当期末
	円
(A) 資産	68,274,357
コール・ローン等	127,538
米国ヘルスケア関連株マザーファンド(評価額)	68,146,819
(B) 負債	90,932
未払解約金	15,444
未払信託報酬	71,799
その他未払費用	3,689
(C) 純資産総額(A-B)	68,183,425
元本	59,758,607
次期繰越損益金	8,424,818
(D) 受益権総口数	59,758,607口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,410円

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、1,1410円です。
 (注) 当ファンドの期首元本額は55,406,122円、期中追加設定元本額は33,222,857円、期中一部解約元本額は28,870,372円です。

○損益の状況 (2023年10月24日～2024年4月22日)

項目	当期
	円
(A) 配当等収益	△ 38
受取利息	2
支払利息	△ 40
(B) 有価証券売買損益	5,312,367
売買益	6,642,384
売買損	△1,330,017
(C) 信託報酬等	△ 75,498
(D) 当期損益金(A+B+C)	5,236,831
(E) 前期繰越損益金	△ 601,640
(F) 追加信託差損益金	3,789,627
(配当等相当額)	(113,004)
(売買損益相当額)	(3,676,623)
(G) 計(D+E+F)	8,424,818
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	8,424,818
追加信託差損益金	3,789,627
(配当等相当額)	(126,042)
(売買損益相当額)	(3,663,585)
分配準備積立金	4,635,191

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) 収益分配金

決算期	第2期
(a) 配当等収益(費用控除後)	172,949円
(b) 有価証券等損益額(費用控除後、繰越欠損金補填後)	4,400,544円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	3,789,627円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	61,698円
分配対象収益(a+b+c+d)	8,424,818円
分配対象収益(1万口当たり)	1,409円
分配金額	0円
分配金額(1万口当たり)	0円

<お知らせ>

2024年1月から開始されるNISA成長投資枠への対応を目的として、デリバティブ取引に係る利用目的の明確化に関する投資信託約款の変更を行いました。(実施日：2023年12月8日)

用語解説

○資産、負債、元本及び基準価額の状況は、期末における資産、負債、元本及び基準価額の計算過程を表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
資産	ファンドが保有する財産の合計です。
コール・ローン等	金融機関向けの安全性の高い短期貸付運用などの残高です。
各種有価証券等(評価額)	組入れた株式・債券・ファンドなどの評価金額です。
未収入金	入金が予定されている有価証券の売却代金などです。
未収配当金	入金が予定されている株式の配当金等です。
未収利息	入金が予定されているコール・ローン等の利息や債券の利息の合計です。
負債	支払いが予定されている金額の合計です。
未払収益分配金	期末時点で支払いが予定されている収益分配金です。
未払解約金	支払いが予定されている解約金です。
未払信託報酬	支払いが予定されている信託報酬の額です。
その他未払費用	支払いが予定されている監査費用、その他の費用です。
純資産総額(資産－負債)	ファンドが保有する財産の合計から支払いが予定されている金額の合計を差し引いたものです。
元本	ファンド全体の元本残高です。
次期繰越損益金	純資産総額と元本の差額(翌期に繰り越す損益金の合計額)です。
受益権総口数	受益者が保有する受益権口数の合計です。
1(万)口当たり基準価額	1(万)口当たりのファンドの時価です。

用語解説

○損益の状況は、期中にファンドがどのような収益や損失を計上したかを表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
配当等収益	ファンドが受取った配当金・利息等の合計です。
受取配当金	保有する株式等の配当金等です。
受取利息	債券、コール・ローン等の利息等です。
有価証券売買損益	有価証券の売買損益と期末の評価損益の合計額です。
売買益	売買益と期末評価益の合計です。
売買損	売買損と期末評価損の合計です。
信託報酬等	信託報酬のほか保管費用、監査費用、その他の費用と、それに掛かる消費税等相当額です。
当期損益金	当期における収支合計です。
前期繰越損益金	前期分の分配準備積立金と繰越損益金の合計額から当期中の解約に対する持分を控除した金額です。
追加信託差損益金	受益者がファンドに払い込んだ金額と元本との差額です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
計	収益分配前の期中の収支の総合計です。
収益分配金	期中の分配可能額から受益者に支払われる分配金です。
次期繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の合計です。
追加信託差損益金	翌期に繰り越す追加信託差損益金です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
分配準備積立金	翌期に繰り越す分配準備積立金の額です。
繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の額です。

米国ヘルスケア関連株マザーファンド
第1期 運用状況のご報告
決算日：2024年4月22日

当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	米国の上場株式の中から、ヘルスケア関連企業の株式（これに準ずるものを含みます。）に投資し、投資信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	米国の上場株式を主要投資対象とします。また、同様の運用方針を採る上場投資信託証券（ETF）に投資を行うことがあります。
投資制限	株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額		S&P500ヘルスケアセクター トータルリターン指数〔円換算後〕		株組入比率	投資信託証券 組入比率	純資産総額
	期騰落	中率	(参考指数)	期騰落中率			
(設定日)	円	%	ポイント	%	%	%	百万円
2023年4月28日	10,000	—	704,605.01	—	—	—	9
1期(2024年4月22日)	11,359	13.6	868,033.26	23.2	—	97.1	68

(注) 基準価額は1万口当たり。

(注) 設定日の基準価額および純資産総額は当初設定元本。

(注) S&P500ヘルスケアセクター トータルリターン指数〔円換算後〕は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

S&P500ヘルスケアセクター トータルリターン指数〔円換算後〕は、当該日前営業日の現地終値に為替レート（対顧客電信売買相場の当日（東京）の仲値）を乗じて当社が算出しています。

○当期中の基準価額と市況等の推移

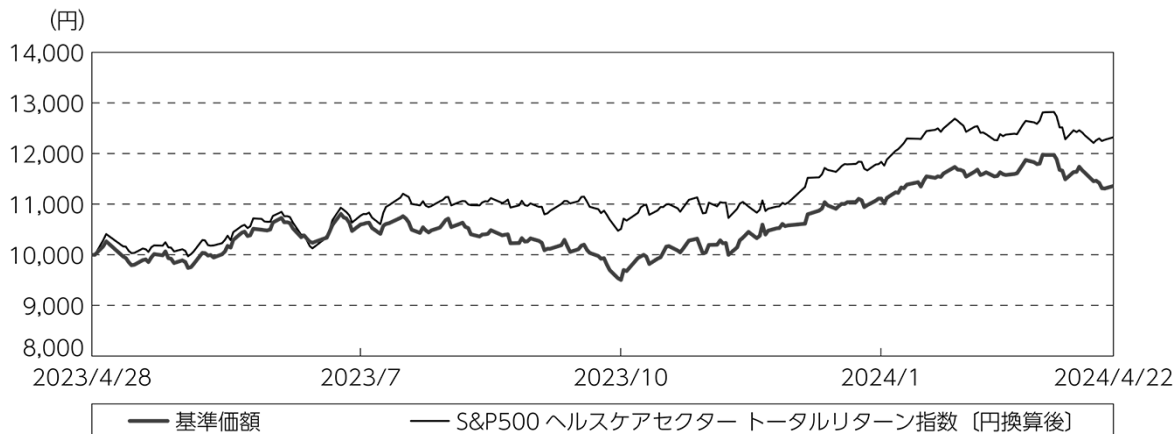
年 月 日	基 準 価 額		S&P500ヘルスケアセクター トータルリターン指数 [円換算後] (参考指数)		株 組 入 比	式 率	投 資 信 託 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率			
(設定日) 2023年4月28日	円 10,000	% —	ポイント 704,605.01	% —	% —	% —	% —
4月末	10,000	0.0	704,605.01	0.0	—	—	—
5月末	9,743	△ 2.6	702,507.78	△ 0.3	—	—	99.5
6月末	10,637	6.4	758,752.97	7.7	—	—	97.7
7月末	10,598	6.0	759,327.86	7.8	—	—	93.2
8月末	10,714	7.1	785,269.44	11.4	—	—	97.1
9月末	10,324	3.2	776,208.02	10.2	—	—	96.8
10月末	9,501	△ 5.0	740,506.58	5.1	—	—	92.6
11月末	10,045	0.5	763,077.11	8.3	—	—	98.0
12月末	10,579	5.8	776,926.30	10.3	—	—	95.4
2024年1月末	11,110	11.1	833,819.81	18.3	—	—	96.3
2月末	11,651	16.5	884,238.54	25.5	—	—	96.9
3月末	11,973	19.7	903,125.83	28.2	—	—	96.2
(期 末) 2024年4月22日	11,359	13.6	868,033.26	23.2	—	—	97.1

(注) 騰落率は設定日比。

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2023年4月28日～2024年4月22日)



(注) 参考指数は、S&P500ヘルスケアセクター トータルリターン指数〔円換算後〕です。

(注) 参考指数は、設定日(2023年4月28日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。なお、内容については同様の運用方針を採る上場投資信託証券(ETF)についてです。

(主なプラス要因)

- ・為替市場での米ドル高円安の進行がプラスに寄与しました。
- ・個別銘柄では、医薬品のイーライリリー、ヘルスケアサービスのダビータ、医薬品卸のマケッソンなどがプラスに寄与しました。

(主なマイナス要因)

- ・個別銘柄では、ヘルスケア機器のインシュレット、ライフサイエンスツールのイルミナ、管理医療会社のヒューマナなどがマイナスに影響しました。

投資環境

(2023年4月28日～2024年4月22日)

米国株式市場は上昇しました。2023年7月にかけては、米国の債務上限引き上げ法案の可決を受けて買い安心感が広がり上昇しました。その後は、米連邦準備制度理事会（FRB）の金融引き締め長期化懸念や中東情勢の緊迫化から調整局面となりましたが、11月に入り株価が上昇に転じると2024年3月にかけて大きく上昇する展開となりました。個人消費支出（PCE）デフレーターなどの物価指標がインフレ鈍化を示す内容となりFRBの利下げ期待が高まったことに加えて、雇用統計や企業の景況感指数の改善を受けて米経済の大幅な減速が避けられるとの期待が高まりました。また人工知能（AI）の市場拡大への期待を背景に半導体関連株が急上昇したことも相場を押し上げました。

ヘルスケア関連株は上昇しました。主要銘柄では糖尿病・肥満治療向け新薬が好調のイーライリリーが大きく上昇し、セクターパフォーマンスをけん引しました。サブセクターでは、肥満治療向け新薬の増加が業績にプラスになるとの見方などから医薬品卸も買われたほか、病院外来数や手術件数の回復を受けてヘルスケアサービスやヘルスケア施設なども堅調に推移しました。

為替市場では、米ドル高円安が進行しました。日米各国の金融政策への思惑から一時的に円高に振れる場面もありましたが、日米の金利差拡大を背景に円安が進行しました。2024年3月には日銀がマイナス金利解除などの政策修正に踏み切りましたが、今後も緩やかな金融環境は維持されるとの見方が優勢となり、円安傾向に大きな変化は見られませんでした。

当ファンドのポートフォリオ

(2023年4月28日～2024年4月22日)

原則としてS&P500種指数構成銘柄のうち、ヘルスケアセクターに属する構成銘柄全てに等金額で投資するとの基本方針に則り、運用しました。資金フローに対応しつつ組入比率を高位で維持し、ポートフォリオに関しては、ファンドの規模と売買コスト等の影響を踏まえ、同様の運用方針を採るETFを組み入れました。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2023年4月28日～2024年4月22日)

当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、当ファンドの基準価額の騰落率は、参考指数としているS&P500ヘルスケアセクター トータルリターン指数〔円換算後〕の騰落率を9.6%下回りました。詳細につきましては前掲の「基準価額の主な変動要因」をご参照ください。

今後の運用方針

米国株式市場は、上下にもみ合う展開が想定されます。2024年1-3月期決算の発表が本格化することで、値動きが大きくなることが予想され、さらに2024年半ばにかけては、米国景気の堅調さが好感される一方、11月の大統領選挙に対する不透明感があることから、売り買いが交錯する展開を予想します。年後半以降は、不透明感が後退し、堅調な値動きを想定しています。

当ファンドについては、原則としてS&P500種構成銘柄のうち、ヘルスケアセクターに属する構成銘柄全てに等金額で投資を行います。同様の運用方針を採るETFの組入れを継続しつつ、今後ファンドの規模が拡大し個別銘柄でのポートフォリオ構築がコスト面で優位性があると判断でき次第、個別銘柄の組入れも順次進める予定です。

○1万口当たりの費用明細

(2023年4月28日～2024年4月22日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料 (投資信託証券)	円 22 (22)	% 0.206 (0.206)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (投資信託証券)	0 (0)	0.000 (0.000)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	17 (15) (3)	0.164 (0.138) (0.026)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 その他は、金融商品取引を行う為の識別番号取得費用等
合計	39	0.370	
期中の平均基準価額は、10,572円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2023年4月28日～2024年4月22日)

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外国	アメリカ	口	千米ドル	口	千米ドル
	Invesco S&P 500 [®] Equal Weight Health Care ETF	8,002	633	7,179	199
	Invesco S&P 500 [®] Equal Weight Health Care ETF NEW	—	—	—	—
	小計	(13,698)	(—)	7,179	199
		8,002 (13,698)	633 (—)	7,179	199

(注) 金額は受渡代金。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) ()内は分割・合併・償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2023年4月28日～2024年4月22日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年4月22日現在)

外国投資信託証券

銘柄	口数	当期末		比率
		評価額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ) Invesco S&P 500 [®] Equal Weight Health Care ETF	14,521	千米ドル 427	千円 66,154	% 97.1
合計	14,521	427	66,154	
	銘柄数 < 比率 >	1	< 97.1% >	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別投資信託証券評価額の比率。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2024年4月22日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
投資信託受益証券	千円 66,154	% 95.9
コール・ローン等、その他	2,844	4.1
投資信託財産総額	68,998	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産 (66,785千円) の投資信託財産総額 (68,998千円) に対する比率は96.8%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算レートは1米ドル=154.80円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年4月22日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	68,998,609
コール・ローン等	2,844,359
投資信託受益証券(評価額)	66,154,249
未収利息	1
(B) 負債	852,383
未払金	852,383
(C) 純資産総額(A-B)	68,146,226
元本	59,993,679
次期繰越損益金	8,152,547
(D) 受益権総口数	59,993,679口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,359円

- (注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、1,1359円です。
 (注) 当ファンドの当初設定元本額は9,970,000円、期中追加設定元本額は92,163,272円、期中一部解約元本額は42,139,593円です。
 (注) 当親ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、以下の通りです。
 米国ヘルスケア関連株ファンド 59,993,679円

○損益の状況 (2023年4月28日～2024年4月22日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	371,160
受取配当金	354,280
受取利息	14,224
その他収益金	3,302
支払利息	△ 646
(B) 有価証券売買損益	6,000,831
売買益	7,610,023
売買損	△1,609,192
(C) その他費用等	△ 86,265
(D) 当期損益金(A+B+C)	6,285,726
(E) 追加信託差損益金	3,060,428
(F) 解約差損益金	△1,193,607
(G) 計(D+E+F)	8,152,547
次期繰越損益金(G)	8,152,547

- (注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

〈お知らせ〉

- ・SB I岡三アセットマネジメント株式会社への商号変更等に伴い、投資信託約款に所要の変更を行いました。(実施日：2023年7月1日)
- ・2024年1月から開始されるNISA成長投資枠への対応を目的として、デリバティブ取引に係る利用目的の明確化に関する投資信託約款の変更を行いました。(実施日：2023年12月8日)

<参考情報>

Invesco S&P 500® Equal Weight Health Care ETF

損益計算書および組入投資信託証券の内容は、インベスコ・キャピタル・マネジメント・エルエルシーのアンニュアルレポート等を基に、SBI岡三アセットマネジメントが作成し掲載しております。

以下は、Invesco S&P 500® Equal Weight Health Care ETFの監査済報告書の一部を、SBI岡三アセットマネジメントが翻訳したものです。SBI岡三アセットマネジメントは正確性、完全性を保証するものではありません。

損益計算書

自 2022年5月1日 至 2023年4月30日
(単位：米ドル)

収益	
受取配当金－関連会社以外	9,763,797
受取配当金－関連会社	11,048
有価証券貸付収益－純額	32,292
収益合計	9,807,137
費用	
運用報酬	3,754,915
費用合計	3,754,915
減免分	△ 404
純費用	3,754,511
投資純損益	6,052,626
実現および未実現利益 (損失)	
実現純利益 (損失) :	
投資有価証券－関連会社以外	△13,892,223
投資有価証券－関連会社	1,423
現物償還－関連会社以外	12,343,405
実現純損益	△ 1,547,395
未実現評価益 (評価損) の純変動 :	
投資有価証券－関連会社以外	63,425,201
投資有価証券－関連会社	△ 876
未実現純損益	63,424,325
実現純損益および未実現純損益	61,876,930
当期純損益	67,929,556

組入投資信託証券の内容

(2023年4月30日現在)

組入上位10銘柄	純資産比率 (%)
Intuitive Surgical, Inc.	1.9
Universal Health Services, Inc., Class B	1.8
Eli Lilly and Co.	1.8
Baxter International, Inc.	1.8
Teleflex, Inc.	1.7
DaVita, Inc.	1.7
Vertex Pharmaceuticals, Inc.	1.7
Biogen, Inc.	1.7
Medtronic PLC	1.7
Edwards Lifesciences Corp.	1.7